

年度評価及び中期目標期間の評価に関するWG 検討経緯

第1回WG

○日時：平成20年12月3日（水）13：30～15：30

○平成20年度評価における評価方法の見直しについて自由討論

第2回WG

○日時：平成21年1月19日（月）15：00～17：00

○年度評価実施要領、実績報告書、実績報告書（資料編）等の見直し案について審議

国立大学法人評価委員会総会(第25回)

○日時：平成21年1月28日（水）15：00～16：30

○年度評価実施要領、実績報告書、実績報告書（資料編）等の見直し案について審議

(参考)

年度評価及び中期目標期間評価の評価方法等の改善について（案）

1. 目的

年度評価については、評価結果が各法人の業務運営に活用されることが重要であるとともに、評価の在り方自体も改善を加えていくことが必要であり、国立大学法人評価委員会としても、次年度以降の評価の充実に向けて検討を行っていくことが必要である。

また、中期目標期間の評価結果の確定については、具体的な実施方法等が決定していないため、その方法等について検討を開始する必要がある。

2. 検討事項（案）

- ① 平成 20 年度以降の年度評価の評価方法等の改善について
 - ・ 各法人が取り組む必要のある共通事項の見直し
 - ・ 「教育研究等の質の向上の状況」の評価の簡素化
- ② 中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果の確定方法について等

3. 検討体制

現在設置されている年度評価及び中期目標期間の評価に関するワーキンググループにおいて、評価方法等について専門的な観点から検討を行う。

年度評価及び中期目標期間の評価に関する
ワーキング・グループメンバー

(委員)

あらかわ	まさあき	
荒川	正昭	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター長、 新潟県福祉保健部・病院局参与
いよいよ	あつお	
飯吉	厚夫	中部大学総長
いけはた	せつほ	
池端	雪浦	前東京外国語大学長
みやうち	しのぶ	
宮内	忍	宮内公認会計士事務所所長
みやはら	ひでお	
宮原	秀夫	独立行政法人情報通信研究機構理事長

(臨時委員)

たち	あきら	
館	昭	桜美林大学大学院国際学研究科教授
やまもと	きよし	
山本	清	独立行政法人国立大学財務・経営センター研究部長